

主催

腸内環境・腸内微生物叢を標的にした
高機能農林水産物開発プラットフォーム
後援：「知」の集積と活用の中産学連携協議会

農林水産業・食品事業者向け 公開シンポジウム

食べ物と腸内環境

～腸内環境研究が農林水産業にもたらすもの～

日時：平成29年2月8日(水) 13:30～17:30(13:00受付開始)

場所：AP東京八重洲通り 11階会議室(東京都中央区京橋1-10-7 KPP八重洲ビル 11階)

参加費無料
(意見交換会4,100円)

<事前登録制>以下のフォームからお申込みください(1月30日締切)

<https://goo.gl/forms/XwSYvbRrnZ5R7ZZ92>

リンクが開けない方は、メールアドレス<nka.info@noritsu-koki.com>宛てに、
【①所属 ②お名前 ③連絡先(Tel,Mail) ④意見交換会の参加の有無】をお知らせください。
会場の都合により、定員に達した場合には事前に締め切る可能性があります。

13:30 - 13:40

「開会挨拶」

内藤 裕二(京都府立医科大学大学院 医学研究科 消化器内科学 准教授)

13:40 - 14:00

「知の集積と活用の中産学連携が目指すもの」

伊藤 貴志(農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課 産学連携室 産学連携調整班 課長補佐)

14:00 - 14:20

「腸内環境・腸内微生物叢を標的にした高機能農林水産物開発プラットフォームについて」

三原 洋一(NKアグリ株式会社 代表取締役社長)

14:20 - 14:50

「600項目健康ビッグデータから見える真の健康の未来」-弘前大COI：40以上に及ぶ巨大産学官連携チームの挑戦-

村下 公一(弘前大学 副理事(研究担当)・教授 COI研究推進機構・機構長補佐(戦略統括))

14:50 - 15:05

休憩

15:05 - 15:35

「野菜のカロテノイドに着目した抗メタボ効果の実証研究」

高木 智久(京都府立医科大学附属北部医療センター 准教授)

15:35 - 16:05

「麹発酵食品中のピログルタミルペプチドによる腸内細菌叢改善効果」-発酵食品中の小さなペプチドの大きな力-

佐藤 健司(京都大学大学院農学研究科応用生物科学専攻 教授)

16:05 - 16:15

休憩

16:15 - 17:15

パネルディスカッション「農林水産物の機能性研究と事業化の課題」

パネリスト 佐藤 健司(京都大学大学院農学研究科応用生物科学専攻教授)

庄司 俊彦(農業・食品産業技術総合研究機構 果樹茶業研究部門 生産・流通研究領域 流通利用・機能性ユニット)

伊藤 貴志(農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課 産学連携室 産学連携調整班 課長補佐)

中田 光彦(株式会社サラダコスモ 研究開発本部 研究開発部 部長)

司 会 内藤 裕二(京都府立医科大学大学院 医学研究科 消化器内科学 准教授)、三原 洋一(NKアグリ株式会社)

17:30 - 19:00

意見交換会 12階G室 (会費制 お1人様4,100円)

<お問合せ>

腸内環境・腸内微生物叢を標的にした高機能農林水産物開発プラットフォーム事務局

NKアグリ株式会社(担当：三原) TEL:073-453-1000 MAIL:nka.info@noritsu-koki.com

※プログラムは都合により変更の可能性があります。あらかじめご了承くださいませ。